

令和6年度

# 産業デジタル実装支援

事業費補助金 (TYPE1) のご案内

県内産業の  
デジタル化を  
推進します!

## 補助率

1 / 2 以内

## 補助限度額

100 万円以上  
250 万円以下

## 受付期間

R6.4.1(月)~  
R6.5.31(金)

## 対象要件

対象者	県内の中小企業・小規模事業者
補助対象事業	業務効率化・省力化等の生産性向上につながるデジタル技術等の導入 (市販システム導入や優良事例の横展開等)
対象経費	(1) ソフトウェア利用料 (2) ICT機器利用料 (3) ソフトウェア購入・開発費 (4) ICT機器購入費 (5) 工事費、委託料、謝金、旅費
補助要件	(1) 産業DXサポートセンターに事前相談を行うこと (2) 「SECURITY ACTION」の宣言を行うこと (3) 作業工数・時間を12.5%以上削減すること

## 産業DXサポート センターについて

事前相談の費用は無料です！相談には、予約が必要です。  
詳しくは、ホームページをご確認ください。

<https://www.dx-miyazaki.com>

(一社) 宮崎県情報産業協会 事務局 (宮崎県ソフトウェアセンター内)

電話 : 0985-30-5010 (8:30~16:30土日祝除く)

mail : [info@misa45.jp](mailto:info@misa45.jp)

詳細は募集要領を  
ご確認ください。👉

[https://misa45.jp/2024/03/12/2024ict\\_tech/](https://misa45.jp/2024/03/12/2024ict_tech/)



# 活用事例

現状：出退勤や休暇申請・承認を紙で実施

取組：勤怠管理システムを給与システムに連携させ、集計作業を削減

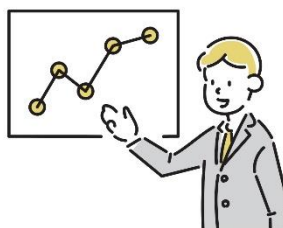


【補助経費】

勤怠システム導入費／タイムレコーダー購入費など

現状：機械装置稼働状況を毎日チェックシートに記入

取組：各機械をネットワークに接続し、生産管理システムを入れることで、自動記録

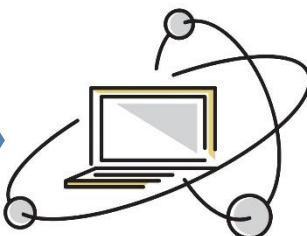


【補助経費】

生産管理システム導入費／LAN工事費／パトライト購入費など

現状：システムで作成した書類を印刷して紙で回覧

取組：電子印鑑を導入し、回覧時間・紙・ファイリング時間を削減

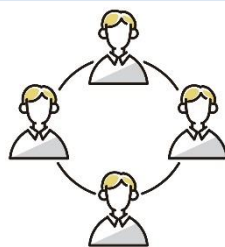


【補助経費】

電子印鑑利用料／サーバー購入費など

現状：顧客情報を社内で共有できず、担当者に依存

取組：顧客管理アプリで一括管理し、必要なタイミングでリマインドメールを自動送信



【補助経費】

アプリデータベース構築費／データ移管に係る経費など

現状：1万点超えの部品を手作業で棚卸

取組：在庫管理システムを導入、ハンディターミナルで入出庫を行い、棚卸が不要に



【補助経費】

在庫管理システム導入費／ハンディターミナル購入費／LAN工事費など